

こうみょう

第 33 号

この如来は光明なり。光明は智慧なり。

智慧はひかりのかたちなり。

親鸞聖人著作『一念多念文意』

今年の冬から春にかけては、寒いのか暖かいのかよく分からない陽気だったように感じています。2月に気温が20度を超える日もあれば、3月に雪が降ったり、身体が追いつきませんね。

1月の終わり頃に、親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年を記念した前進座の特別公演「花ごぶし 親鸞聖人と恵信尼さま」を観てきました。どちらかというと恵信尼さまに焦点を当てているように感じました。親鸞聖人は、浄土真宗の宗祖として有名ですし、そのご生涯はよく知られるところです。でも、その連れ合いの恵信尼さまのことはよく知らなかった方が多かったです。

今回の公演を通じて、恵信尼さまのお人柄に触れることができ、親鸞聖人が人生のパートナーと共に生きられたことがよく知られたことと思います。親鸞聖人の元に集う方々との暖かい関係の築き方がよく表現されていて、心に響きました。

浄土真宗のお寺では、住職の配偶者を「坊守(ぼうもり)」と言います。法然上人が恵信尼さまに「よき坊守よ」と言われたことがそのご縁だと伝えられています。住職が男性ならばその配偶者である女性が坊守ということになりますが、女性が住職の場合は男性が坊守となります。

光明寺も、住職と坊守と、また多くの皆さまと共に、心安らかに過ごせる居場所として、開いてゆきたいと願っております。

第 33 号

2024 年 4 月 1 日 発行

発行責任者

〒135-0013

東京都江東区千田 9-7

真宗大谷派 光明寺

住職 小林尚樹

電話：03-3644-3043

ホームページ：

<http://koumyouji-fukagawa.or.jp/>



河口湖畔からの春の富士山（昨年です）

第20回終活セミナー報告

2024年2月10日(土)、第20回目となる「終活セミナー」を開催いたしました。

参加者は、お寺には11名、インターネットを使ったZoom(ズーム)では5名の方々にご参加いただきました。

2019年より始めた、お寺の「終活セミナー」ですが、20回目の節目を迎えました。コロナ禍を経て、ハイブリッド開催(お寺とZoomの併用)となり、ご縁の広がりを実感しております。

記念すべき20回目は、やはり地域コミュニティとしてのお寺のつながりを大事にしたいと思い、三宅祐也さんにお話に来ていただき、テーマは「つながる安心」スマホと介護について」といたしました。

三宅祐也さんは、江東区で無料の学習支援事業をされている特定非営利活動法人「寺子屋みなてらす」の代表をされていて、また江東区社会福祉協議会の副会長でいらっしやいます。また、S.S.ストーリー(株)の介護事業部の現場責任者をされていることから、介護施設やケアマネージャーさんを選ぶポイントについてお聞きすることができました。

三宅さんからのお話は、まずは介護についてのポイントである「お金」のお話。それからデイサービスについて目から鱗のポイント。そして、ここだけのケアマネさんのお話などなど。とても興味深く、「へえ〜」の声がちらほら聞こえてきていました。

それから、とっても楽しかったのがスマホを使ったオープンチャット。

これは、スマホの中の「町内会・自治会」の機能があるそうです。助け合い…ですね。実際に「みんなの光明寺」というオープンチャットを作ってもらい、そこに参加者のみなさんが登録して、自己紹介やら質問などを実際に書き込んでみました。

Zoom参加者も一緒に入ることができたので一体感があり、楽しい時間を過ごせました。



住職からは、帰るといふ方向性を持つて生きるというお話です。藤井風さんというアーティストの「帰ろう」という歌に表現されている死生観についてお話しいたしました。

アンケートをご紹介いたします。

◆参加の動機を教えてください

- ・スマホ、介護、江東区社協に興味があった
- ・終活とスマホって？聞いてみたい

◆新たな発見や気づきがありましたか

- ・終活を考えることは、どう生きるかを改めて考えるきっかけになります
- ・光明寺さん中心のオープンチャットは素晴らしいです！

◆これから実践しようと思っている「終活」があれば教えてください

- ・棺について調べてみたい、遺影の撮りかた
- ・町のため、小さな社会のために私の経験を活かしていく事を続ける(街の保健室)ここで私自身の日常が充実すると思います
- ・祖母、祖父の介護について、家族で話し合いたいと思いました

◆全体を通しての感想など

- ・お寺で今回のような面白いセミナーをやっていることを初めて知ったので、地域などに対する視野が広がった

次回は、5月18日(土)です。

テーマは「安心できる死後の手続き」です。住職の願いであります、お寺での生前契約「光明寺エンディングプラン」を具体化したたく、勉強したいと思っています。ぜひ、ご参加ください(4頁参照)。

春季彼岸会合同法要 勤修

2024年3月20日(祝日・彼岸お中日)、「春季彼岸会合同法要」をお勤めいたしました。回を重ねるごとに、多くの方にご参詣いただき嬉しい限りです!

光明寺には境内墓地が無いため、お彼岸にお寺にお参りに来る方は少なく、住職がご自宅のお内仏に参らせていただいております。それはとても大事なこととして、これからも続けてまいります。お寺にご参詣いただく機会を増やしたいと思っております。

彼岸会合同法要は春季と秋季の年に2回、今後も続けてまいります。

ぜひ、ご参詣ください。

法話は、長田弘さんの詩「最初の質問」より、「問いと答えと、今あなたにとって必要なのはどっちですか」との呼びかけに促されて、「問いを抱えて生きる」というお話をさせていただきました。

すぐに答えを求めようとはせずに、しばらく問いを抱えて生きてみる。

答えは、向こうからやってくるかも知れません。



東京大空襲追弔法要

3月10日は、東京大空襲により亡くなった方々の祥月命日ですので、お寺の玄関横にある「世溘多観音(せうんだかんのん)」前にて、14時より追弔法要をお勤めいたしました。

この観音様は、戦災の慰霊観音として地域の方より千田町会へ寄進されたと聞いております。今は、お寺で管理しております。いのちを大切にできる世界を願います。



東日本大震災追弔法要

3月11日14時46分、東日本大震災追弔法要「勿忘の鐘(わすれなのかね)」をお勤めいたしました。

1月1日には、能登半島地震が起きました。お亡くなりになられた方々にお悔やみ申し上げますとともに、被災されたすべての方々にお見舞い申し上げます。

長い支援になることと思われます。忘れることなく心を寄せてまいりたいと願っております。



「花ごぶし 親鸞聖人と恵信尼さま」

表題の前進座特別公演を、光明寺総勢8名で観劇してきました。

この公演は「親鸞聖人御誕生850年」の記念公演です。親鸞聖人とお連れ合いである恵信尼さまとの出会いから親鸞聖人がお亡くなりになるまでの物語です。

どちらかというと、恵信尼さまをクロージアップされた物語で心に響きました。



本の紹介

ヨシタケシンスケさんの『メメントとモリ』をご紹介します。

「メメント・モリ」という言葉は「自分がいつか必ず死ぬことを忘れるな」という意味ですが、この本は、メメントというお姉ちゃんとモリという弟の物語です。

「人は何のために生きてるの?」と問いかけてくるお話です。

姉弟の対話に大切なことが感じられます。



能登半島地震

支援金をお送りいたしました

本堂内に義援金箱を設置しております。皆さまにご協力いただき、まずは第一弾として、お寺からの支援金を含め5万円を真宗大谷派本山へお送りいたしました。本山を通じて、被災地へお送りいただくこととなります。

真宗のお寺やご門徒の多い地域が大変大きな被害を受けました。復興には長期的な支援が必要になると思われます。

皆さまには、引き続き、息の長いご支援をお願い申し上げます。ご支援いただきました皆さま、ありがとうございます。

永代経法要

亡き方に憶い^{おも}を寄せることをご縁として、今を生きる私たちが教えに出遇^{であ}う法要です。どなた様も、ぜひ、ご参詣ください。

※ご希望の方はお寺へご連絡ください。

日時：5月12日（日曜日）午後1時

日程：法要・法話・お齋

（散会は3時ころ）

法話：光明寺住職

参加費：お志にて



写教の会

教えの言葉を書き写す「写教」の会です。

開催日：4月17日・5月15日・6月19日

水曜日の14時～17時まで開けていますので、出入り自由です。

参加費：無料

「正信偈」を書写しますので、筆ペン又は書道道具をご持参ください。

光明寺同朋の会（法話の会）

親鸞聖人のお弟子さんが書き記された『歎異抄』とはどのような教えなのでしょう。少しずつですが、学んでまいります。

開催日：4月27日・5月25日・6月22日

土曜日の14時～16時ころまで

法話：光明寺住職

参加費：500円（テキスト代別250円）

Zoom：会議ID：953 5707 6868

パスワード：684089

※Zoomを利用することにより、今まで通り

お寺で参加する場合と、自宅からインターネットを利用しての参加が可能になりました。詳細はお問い合わせください。

第21回終活セミナー

「終活」とは、やがて終わりを迎える私の人生に向き合い、心配なことを整理し、今のいのちを安心して生きて往くための活動です。お寺で、一緒に考えましょう。

開催日：5月18日（土）14時～16時

テーマ：「安心できる死後の手続き」

講師：アルファ行政書士事務所（江東区）

代表行政書士 和田圭介さん

グループ統括代表 川井直樹さん

参加費：無料

生前に安心してお任せいただける「**光明寺エンディングプラン**」を検討しており、参考になるお話がお聞きできることと思います。

ご講師プロフィール

和田圭介さん

代表行政書士、相続・遺言コンサルタント。

葛飾区出身。趣味は神社仏閣巡り。

川井直樹さん

グループ統括代表、行政書士・宅地建物

取引士。神奈川県出身。趣味は筋トレ、

ランニング、読書。

※お寺では感染予防対策をいたしますが、皆さまにおかれましては、体調には十分ご留意いただき、無理をせずにお出かけください。